

ものづくりへの情熱!

町の元気な企業を紹介

細谷ハサミ製作所



代表者 細谷 啓
 設立 昭和47年12月
 所在地 中山町長崎4635-4 (梅ヶ枝町)
 連絡先 電話 023-662-2597
 FAX 023-667-9408

業務内容：ハサミ製造、おろし、修理



◇細谷啓さんの声。

私はハサミ職人をめざし、山形市円応寺で師匠に弟子入りし、住込みで朝早くから夜遅くまで働いて技術を身につけました。15年間の修行を終え、実家に戻ってからは独立して自宅の製鉄所でハサミを作り続け、今年で44年目になります。独立したばかりの頃は、作っても作っても作り切れないほど注文も多く、お客さんの注文を断らなければなかったこともありました。

今は機械化が進み、注文件数も年々減ってきていますが、依頼のあった仕事は頑張っています。今では剪定ハサミを作れる職人は、県内でも8人のみとなりました。全国でも少なくなり、山形では私が最後の弟子となりました。一般的にあまり知られていませんが、山形は剪定ハサミの代表的な産地で、質量ともに日本一と言われています。

私が作ったハサミは、問屋を通じて、主に奈良や京都、境、和歌山、九州で売られているようです。機械で大量生産できるようなった今でも、職人が1から手作りしたハサミにこだわっている人もいます。中には、私の作ったハサミしか使わないといったお得意さんもあります。

私は旅行が趣味で全国を周りまわりましたが、旅先で私の作ったハサミに何回か出会いました。九州や奈良で見かけた時は、ハサミ職人冥利に尽きる感情を抱いたものです。

山形には多くの職人がいます。このことを、全国・世界に発信して、伝統技術を広め、後世に繋げていかなければならないと思っています。

私自身、体調管理には十分に留意し、今後も精一杯ハサミを作っていきたいです。



細谷さん渾身の作品の一部。全て手作りということで、1本1本が微妙に違う貴重な1点ものです。

広報 なかやま

やしゃご 玄孫もかけつけ長寿のお祝い

9月17日、佐藤町長が数え年99歳以上になる方を訪問し、賀詞などを贈呈しました。

金子ぶんさん(達磨寺)のお宅では、ぶんさんの玄孫(ひ孫の子)にあたる一徹くんもかけつけ、にぎやかに長寿を祝いました。

(詳細は12ページ)



今月の主な内容

- 新議員の顔ぶれ決まる P2~3
- 町議会だより P4~11
- 長寿を祝って敬老訪問 P12
- お知らせ版 P16~23

配布物

- 中山町表彰式および第27回健康と福祉のフェスティバルチラシ
- ほんわ館まつりチラシ
- 芸文祭チラシ
- 自衛官候補生募集チラシ

2015 平成27年
 No.733

※お詫びと訂正
 7月号の町長コラムにて次のとおり誤りがお詫びして訂正いたします。
 (誤)「後世畏るべし」(正)「後生畏るべし」

中山町長 佐藤 俊晴

わが町に 現在150戸以上のアキヤが生息している。あの戸もこの戸も 人間が造った生き物である。ただ、自ら動くことはできない。静かに佇んでいる。彼らには歴史と文化の匂いがする。ただ、時が進むにつれ病んでくる。決して死んでいるわけではない。確かに疲れ果てて 地(自然)に戻ろうとしている戸もいる。いや、まだまだこの地に根付いて頑張ろうとしている戸もいる。造るときは大きな夢を注ぎ込まれていたのにいま アキヤが 泣いている。むかし 誰がはじめて家を造ったのだろうか。どんな人たちが住んでいたのだろうか。子どもたちはどこで遊んでいたのだろうか。人々の生活は変わってきている...? まちは 進化してきたのだろうか。私たちは まちに育てられてきた。まちな人々に育てられてきた。いま ひっそりと佇んでいるあの戸にもこの戸にも。もう一度 鬼づかせるチャンスを与えたい。もう一度 彼らも生きたいと思っている。アキヤは まちにとって真の財産ではない。アキヤを元気にして まちも元気にして人も楽しくなる。アキヤ・空き家は まちの財産です。



ただ、時が進むにつれ病んでくる。決して死んでいるわけではない。確かに疲れ果てて 地(自然)に戻ろうとしている戸もいる。いや、まだまだこの地に根付いて頑張ろうとしている戸もいる。造るときは大きな夢を注ぎ込まれていたのにいま アキヤが 泣いている。むかし 誰がはじめて家を造ったのだろうか。どんな人たちが住んでいたのだろうか。子どもたちはどこで遊んでいたのだろうか。人々の生活は変わってきている...? まちは 進化してきたのだろうか。私たちは まちに育てられてきた。まちな人々に育てられてきた。いま ひっそりと佇んでいるあの戸にもこの戸にも。もう一度 鬼づかせるチャンスを与えたい。もう一度 彼らも生きたいと思っている。アキヤは まちにとって真の財産ではない。アキヤを元気にして まちも元気にして人も楽しくなる。アキヤ・空き家は まちの財産です。

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

広報 なかやま お知らせ版 平成27年10月15日号
 (毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています
 発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
 編集 総務企画課情報防災グループ
 電話 (023)662-4899(直通) FAX(023)662-5176
 中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
 (「広報なかやま」「お知らせ版」はホームページでもご覧いただけます)

ご意見用メールアドレス joho@town.nakayama.yamagata.jp
 こちらのQRコードからも取得できます。

